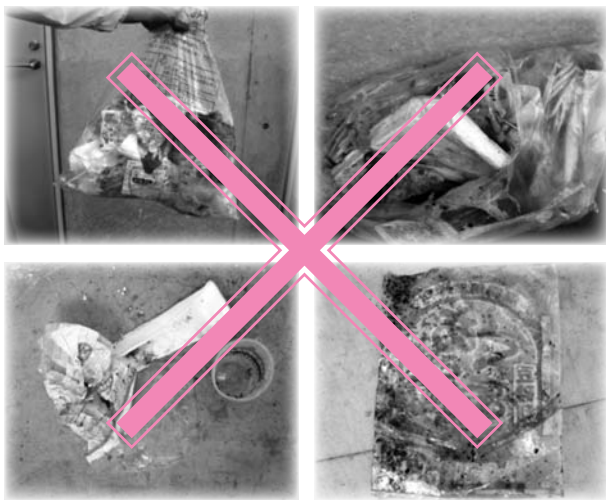
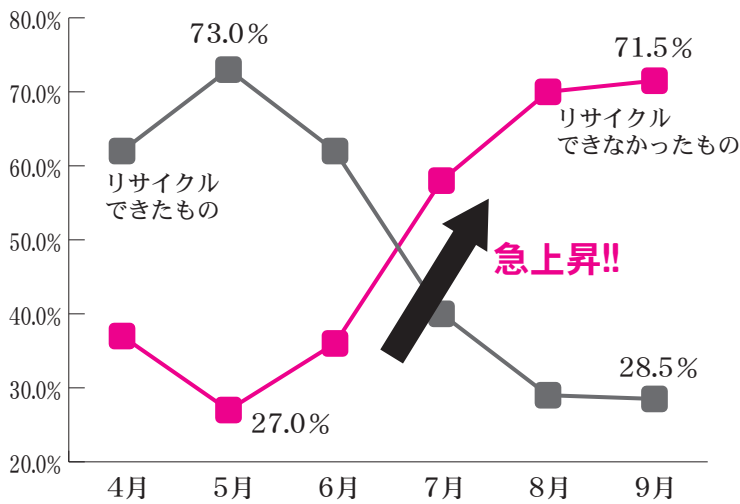


# リサイクルの危機です!

容器包装プラスチックではなく  
生ごみの収集!?

4月1日より「♻️マーク」のついた容器包装プラスチックの分別収集が始まりましたが、現在のリサイクル状況は大変厳しいものになっています。

容器包装プラスチック・リサイクル率の推移



これらの汚れものはリサイクルできません

上記の図を見ると、容器包装プラスチックの分別収集が始まった直後は、みなさんの「分別しよう」という意識が高いこともあり、リサイクルできたものが多く、リサイクル率も70%を超えていました。9月の処理状況を見ると、**リサイクルできなかったものが70%を超すようになり、分別開始からわずか半年で、リサイクル率が正反対になってしまいました。**

リサイクルできなかったものの大半は、お弁当や惣菜の容器に残った食べ残し、すなわち「生ごみ」です。

**【容器包装プラスチックと生ごみの分別徹底をお願いします!!】**

〇もう一度よく確認してください！  
各家庭にお配りしている「ごみの分け方と出し方」をご覧ください、ごみの出し方のルールを守って分別にご協力をお願いします。

- × 汚れているもの
- × 汚れの取れないもの
- × 中身が入っているもの

これらは「もやせるごみ」へ出してください。  
きれいなものまで汚してしまい、リサイクルできなくなります。

**※容器包装プラスチックをレジ袋の中に詰めたまま資源ごみ袋に入れないで下さい!**

小さい袋の中に入っているものを、一つ一つ手作業で確認していただきます。しかし、小さい袋に入っているものは、汚れものが多く見受けられ、リサイクルの支障になっています。小さい袋の中には入れずに資源ごみ袋に直接入れてください。